

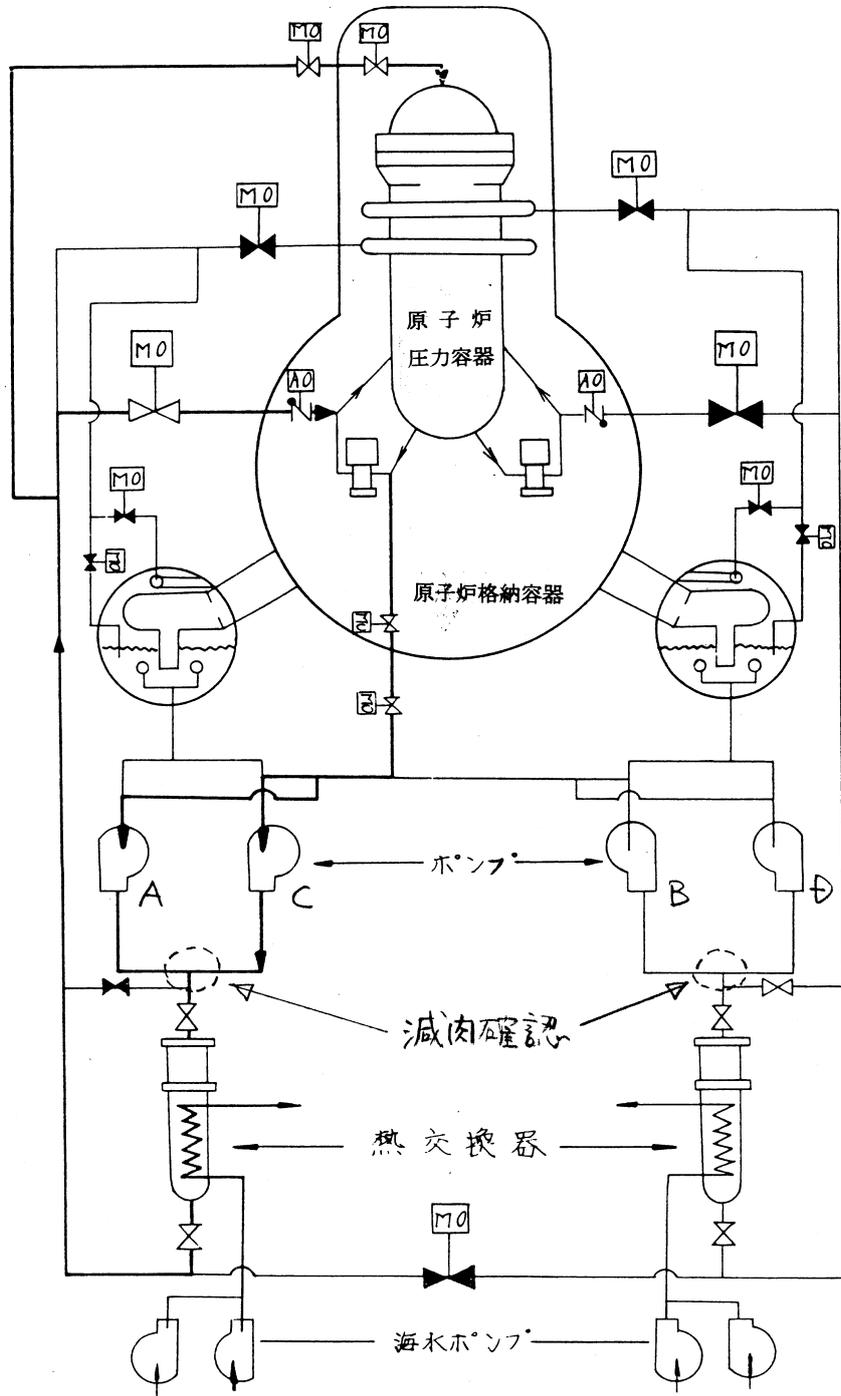
## 女川原子力発電所 1号機第 15 回定期検査主要機器点検情報

### No. 5

1. 件名： 残留熱除去系配管における減肉について
2. 月日： 平成14年 9月30日(月)( 発生 (発見) 確認 )
3. 場所： 原子炉建屋
4. 設備： 残留熱除去系  
原子炉が停止した後に、炉心より発生する崩壊熱を除去・冷却するための系統。  
また、冷却材喪失事故時は非常用炉心冷却系（ECCS）として機能するように設計されている。
5. 所見：
- ・残留熱除去系配管を点検していたところ、A系、B系の2箇所の配管溶接部付近において、配管の厚さが通常より若干薄くなっていること（減肉）が確認されました。配管の厚さは通常12.5mmであるところ、最も薄くなった箇所は約9.8mmでした。
  - ・配管の強度上必要な厚さは6.82mmですので、プラント運転に直ちに支障を及ぼすものではありません<sup>注1</sup>。
  - ・今後も継続監視していくこととしております。
  - ・この件については国に対して内容を連絡済みです。

注1：プラント運転に直ちに支障を及ぼさない。

(強度上必要な厚さ) 6.82mm < (残存厚さ) 9.8mm



残留熱除去系